

# 「實用科學日文」 (2023 年度第一學期)

## — 文法練習問題 12 —

きのただいすけ

2023 年 12 月 06 日

## 問題 12-01

- ▶ 「見抜く」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「誤った三段論法を見抜いたり、正しい三段論法を組み立てたりするためのコツを学んでみよう。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

# 今、何をしたらよいのか、わかりますか？

- ▶ 「…見抜く…」という言葉の意味を知っていますか？
- ▶ 知っている場合
  - ▶ 作文を始めてください。
- ▶ 知らない場合
  - ▶ 辞書を使って「見抜く」の意味を調べてください。
  - ▶ 「見抜く」の意味をノートに記録してください。
  - ▶ 辞書を使って「見抜く」の用例を調べてください。
  - ▶ 「見抜く」の用例をノートに記録してください。
  - ▶ 作文を始めてください。
- ▶ 作文が完成したら、ノートに書き出してみてください。
- ▶ 完成した作文を発表してください。

# 辞書の例

The screenshot shows the Goo Dictionary website interface. At the top, there is a navigation bar with the Goo logo and a search bar. Below the search bar, there is a promotional banner for 'SEO・コンテンツマーケティング支援ツール' (SEO Content Marketing Support Tools) by Sienca Insights, featuring a 'トピッククラスター活用!' (Topic Cluster Usage!) badge and a '無料でお試し!' (Free Trial!) button. The main navigation menu includes '辞書' (Dictionary), '国語' (Japanese), '英和・和英' (English-Japanese/Japanese-English), '類語' (Synonyms), '四字熟語' (Four-character idioms), '漢字' (Kanji), '人名' (Names), '専門用語' (Specialized terms), '豆知識' (Trivia), and 'アプリ' (Apps). The '国語' tab is selected, leading to the '国語辞書' (Japanese Dictionary) page. The page content includes a sub-header '国語辞書' and a section titled 'デジタル大辞泉' (Digital Great Japanese Encyclopedia). The text describes the dictionary's scope, mentioning it covers over 300,000 items and includes modern Japanese, katakana, archaic, and specialized terms. A promotional image for 'Marche' rice is also visible, with the text '生産者さんこだわりの美味しいお米' (Delicious rice with producer's dedication) and '新米特集' (New Rice Special).

<https://dictionary.goo.ne.jp/jn/>

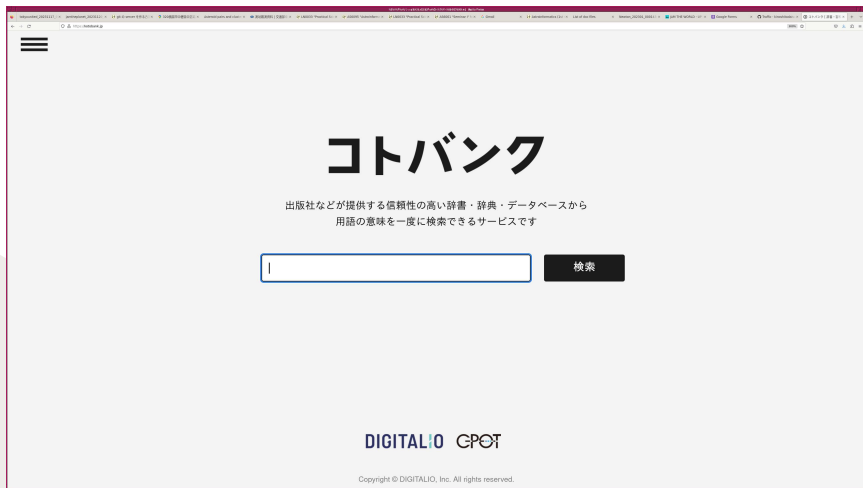
# 辞書の例



The screenshot shows the homepage of the weblio online dictionary. At the top, there is a navigation menu with links for '国語辞典' (Japanese Dictionary), '類語・対義語辞典' (Synonyms/Antonyms Dictionary), '英和・和英辞典' (English-Japanese/Japanese-English Dictionary), '中国語辞典' (Chinese Dictionary), '韓国語辞典' (Korean Dictionary), '古語辞典' (Old Japanese Dictionary), and 'その他辞書' (Other Dictionaries). The main heading reads '収録辞書500以上。国内最大級のオンライン辞書' (Over 500 dictionaries. The largest online dictionary in Japan) followed by the 'weblio 国語辞典' logo. Below this is a search prompt '調べたいことばを検索しよう' (Let's search for the word you want to look up). A search input field contains the placeholder text '言葉を入力して検索する' (Enter a word to search) and a magnifying glass icon. At the bottom, there are five radio buttons for search filters: 'と一致する' (Match), 'で始まる' (Starts with), 'を含む' (Contains), 'で終わる' (Ends with), and 'を解説文に含む' (Contains in explanation text).

<https://www.weblio.jp/>

# 辞書の例



<https://kotobank.jp/>

# 作文をしてみましたか？

- ▶ この時間に作文をしないと、時間がもったいないです。
- ▶ 大学生の四年間の時間はとても貴重です。
- ▶ 何もしなかった人は、停修することを考えてみる必要があるでしょう。

## 問題 12-02

- ▶ 「…一見…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「身のまわりにある三段論法の中には、一見正しいようにみえるが、誤っているものも多い。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。



## 問題 12-03

- ▶ 「…必ず…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「ここでは、『前日にてるてる坊主をつるしておけば当日は必ず晴れる』と主張する理論を、『てるてる坊主理論』とよぶことにする。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-04

- ▶ 「…単なる…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「たとえば、今日の天気が晴れたのは、単なる偶然かもしれない。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-05

- ▶ 「…かもしれない…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「たとえば、今日の天気が晴れたのは、単なる偶然かもしれない。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-06

- ▶ 「…どちらも…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「このとき、『彼は犯人であるならば犯行現場にいた』、『彼は犯行現場にいなかった』という命題がどちらも真であるならば『彼は犯人ではない』といえる。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-07

- ▶ 「…動詞+ことのある…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「『彼は犯行現場にいた』からといって、『彼は犯人である』といえないのは、推理小説を読んだことのある読者ならば納得していただけるだろう。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-08

- ▶ 「…納得する…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「『彼は犯行現場にいた』からといって、『彼は犯人である』といえないのは、推理小説を読んだことのある読者ならば納得していただけるだろう。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-09

- ▶ 「…とは限らない…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「一方、誤った論理の形をもつ推論は、前提となる命題がすべて真でも結論が真であるとは限らない。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-10

- ▶ 「…常に…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「ならば、妥当な三段論法の結論は、つねに正しい結論をみちびくといえるだろうか?」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。



## 問題 12-11

- ▶ 「…動詞+こともある…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例:「よって、前提が誤っていれば、誤った結論が得られてしまうこともある。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-12

- ▶ 「…だけでは…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「つまり、三段論法で正しい結論をみちびくためには、論理の形が正しいだけでは足りないのだ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-13

- ▶ 「…足りる…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「つまり、三段論法で正しい結論をみちびくためには、論理の形が正しいだけでは足りないのだ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-14

- ▶ 「…気付く…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「私たちは日常で、気づかないうちに三段論法を使っていることがある。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-15

- ▶ 「…しばしば…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例:「これは、三段論法の前提が省略されていることが、しばしばあるためだ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-16

- ▶ 「…やすい…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「したがって、わかりやすい話をするためには、相手の知識に合わせて、適切に前提を補いながら話すことが重要だ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることを。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-17

- ▶ 「…動詞+ながら…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「したがって、わかりやすい話をするためには、相手の知識に合わせて、適切に前提を補いながら話すことが重要だ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-18

- ▶ 「…癖…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「そして、それらの三段論法の『論理の形は正しいか』、『前提は正しいか』を確認してみるくせがつけば、論理的思考力が自然とみがかれるはずだ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。



## 問題 12-19

- ▶ 「…はず…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「そして、それらの三段論法の『論理の形は正しいか』、『前提は正しいか』を確認してみるくせがつけば、論理的思考力が自然とみがかれるはずだ。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-20

- ▶ 「…逆に…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「巨大分子流は星の形成を誘発したり、逆に周囲の環境をかき乱すことで周辺の星成長を邪魔したりする可能性がある」とされています。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-21

- ▶ 「…邪魔する…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「巨大分子流は星の形成を誘発したり、逆に周囲の環境をかき乱すことで周辺の星成長を邪魔したりする可能性がある」とされています。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-22

- ▶ 「…既に…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例:「今回の研究では、巨大分子流と若い星との衝突をきっかけに、星団内の星形成が誘発されたのか、あるいは衝突前にすでに星が誕生していたのかは区別できませんでしたが、高速の分子流が周囲の星形成にどのような影響を及ぼしているのか研究が進むと期待されます。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-23

- ▶ 「…影響を及ぼす…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例:「今回の研究では、巨大分子流と若い星との衝突をきっかけに、星団内の星形成が誘発されたのか、あるいは衝突前にすでに星が誕生していたのかは区別できませんでしたが、高速の分子流が周囲の星形成にどのような影響を及ぼしているのか研究が進むと期待されます。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-24

- ▶ 「…動詞+みる…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「研究グループは光の散乱が極めて少ない『カシューオイル黒色樹脂』の表面に高さ数十  $\mu\text{m}$  の急峻な谷の凹凸をたくさんつくってみました。」
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-25

- ▶ 「…更に…」を使って文を作りなさい。
  - ▶ 例: 「これを実現するために突起の表面をナノレベルで滑らかにし、さらに突起の勾配を大きくし先端をより鋭くする必要があります。』
- ▶ 注意事項
  - ▶ 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
  - ▶ この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
  - ▶ 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
  - ▶ 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

## 問題 12-26

▶ 動詞「使う」を活用させなさい。

▶ 語幹: \_\_\_\_\_

▶ 未然形: \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ う

▶ 連用形: \_\_\_\_\_ ます

▶ 終止形: \_\_\_\_\_

▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき

▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば

▶ 命令形: \_\_\_\_\_



## 問題 12-27

▶ 動詞「話す」を活用させなさい。

▶ 語幹: \_\_\_\_\_

▶ 未然形: \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ う

▶ 連用形: \_\_\_\_\_ ます

▶ 終止形: \_\_\_\_\_

▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき

▶ 仮定形: \_\_\_\_\_ ば

▶ 命令形: \_\_\_\_\_

## 問題 12-28

▶ 動詞「潜む」を活用させなさい。

- ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
- ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ う
- ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ ます
- ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
- ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
- ▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば
- ▶ 命令形: \_\_\_\_\_

## 問題 12-29

▶ 動詞「集まる」を活用させなさい。

▶ 語幹: \_\_\_\_\_

▶ 未然形: \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ う

▶ 連用形: \_\_\_\_\_ ます

▶ 終止形: \_\_\_\_\_

▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき

▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば

▶ 命令形: \_\_\_\_\_

## 問題 12-30

▶ 動詞「用いる」を活用させなさい。

▶ 語幹: \_\_\_\_\_

▶ 未然形: \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ う

▶ 連用形: \_\_\_\_\_ ます

▶ 終止形: \_\_\_\_\_

▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき

▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば

▶ 命令形: \_\_\_\_\_

## 問題 12-31

- ▶ 形容詞「正しい」を活用させなさい。
  - ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
  - ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ う
  - ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ た / \_\_\_\_\_ なる
  - ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
  - ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
  - ▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば
  - ▶ 命令形: — (形容詞に命令形はなし)

## 問題 12-32

- ▶ 形容詞「細かい」を活用させなさい。
  - ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
  - ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ う
  - ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ た / \_\_\_\_\_ なる
  - ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
  - ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
  - ▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば
  - ▶ 命令形: — (形容詞に命令形はなし)

## 問題 12-33

- ▶ 形容詞「激しい」を活用させなさい。
  - ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
  - ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ う
  - ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ た / \_\_\_\_\_ なる
  - ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
  - ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
  - ▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば
  - ▶ 命令形: — (形容詞に命令形はなし)

## 問題 12-34

- ▶ 形容動詞「重要だ」を活用させなさい。
  - ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
  - ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ う
  - ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ た / \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ なる
  - ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
  - ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
  - ▶ 假定形: \_\_\_\_\_ ば
  - ▶ 命令形: — (形容動詞に命令形はなし)



## 問題 12-35

- ▶ 形容動詞「適切だ」を活用させなさい。
  - ▶ 語幹: \_\_\_\_\_
  - ▶ 未然形: \_\_\_\_\_ う
  - ▶ 連用形: \_\_\_\_\_ た / \_\_\_\_\_ ない / \_\_\_\_\_ なる
  - ▶ 終止形: \_\_\_\_\_
  - ▶ 連体形: \_\_\_\_\_ とき
  - ▶ 仮定形: \_\_\_\_\_ ば
  - ▶ 命令形: — (形容動詞に命令形はなし)